

(公財)日本税務研究センター共同研究会

金子宏東京大学名誉教授 監修 所得税に関する継続的な研究プロジェクト

第一弾

「わが国では、長い間、所得税について本格的な改革が行われてこなかったが、2、3年前からその必要性に対する認識が高まってきたと考えた」として平成29年度に開始した共同研究の研究成果。

「所得税の基本的諸問題」『日税研論集』第74号 ※在庫僅少！

「どの論文も、それぞれのテーマについて突っ込んだ分析と検討を行っており、租税法の理論の発展に寄与するところが大きであると考える。また、所得税制度の改正に当っては、重要な参考文献として活用されることを期待したい。」（「発刊に当って」より抜粋）

所得税の類型 中里 実／所得税と家族一課税単位および配偶者控除を中心として— 岡村忠生／実現原則と国外転出時課税制度 増井良啓／金融所得の分離・一体課税：取引と情報の観点から 渡辺智之／必要経費の意義と範囲 藤谷武史／所得の年度帰属：低金利時代における基礎理論の再考 神山弘行／配当所得課税のあり方—法人税との関係から— 小塚真啓

平成30年9月20日発行／定価：3,361円（本体3,056円+税10%）※送料込

第二弾

「若干の主要国の税制を対象にして、やや突っ込んだ比較法研究を試みた」として令和2年度に開始した共同研究の研究成果。金子宏先生最後の監修論文集。

「所得税改革の国際的動向」『日税研論集』第80号

「所得税改革の国際的動向を実証的に明らかにする試みとして、学術的意義がある。とりわけ、労働所得の課税において個人所得税以上に社会保険負担が各国で重要な課題とされている点を具体的に明らかにした点は、今後の税制改革のあり方を考える上で重要な含意を有しているものといえよう。」（「はじめに」より抜粋）

米国所得課税改革の動向—バイデン政権の富裕層増税案— 長戸貴之／ドイツ所得税改革の動向 田中啓之／英国所得税改革の動向 増井良啓／フランスの所得税改革の動向 平川英子／カナダにおける所得税制度の動向：税額控除の利用拡大とその評価 漆 さき／OECD 加盟国における所得税改革の動向 藤岡祐治

令和4年3月20日発行／定価：2,200円（本体2,000円+税10%）※送料込

**期間限定(令和5年6月30日まで)！
WEB申込で1割引！さらに普通賛助会員
なら特典割引(2割引)と併せて3割引！**

お申込みは
こちらから



第三弾は
令和5年9月発刊予定！

問合せ先：TEL：03-5435-0912
公益財団法人日本税務研究センター
www.jtri.or.jp

